

第30回記念
葛飾の美術家展
2022 EXHIBITION OF KATSUSHIKAKUBIJUTSUKAI



■会期 2022年5月13日(金)➡22日(日) ■時間 10時➡18時(初日は13時から 最終日17時まで)
■会場 かつしかシンフォニーヒルズ本館2F「ギャラリー I・II」 ■主催 葛飾区美術会
■共催 葛飾区文化施設指定管理者 ■後援 葛飾区・葛飾区教育委員会

葛飾区美術会ホームページ▶ <http://www.katsubi.org>

第30回記念「葛飾の美術家展」の開催に際して

葛飾の美術家展は本年「第30回記念展」を迎えることになりました。葛飾にゆかりのある錚々たる美術家が集い、1992年の「かつしかシンフォニーヒルズ」の落成を祝い、葛飾の文化・芸術の更なる向上・発展を願って「第1回葛飾の美術家展」が開催されて以来、毎年シンフォニーヒルズにて華々しく開催されてまいりました。

近年は100号を超える大作や若手の作家の作品を積極的に展示し、また著名な刀匠達が鍛えた刀剣、七宝鍛金の名人技を駆使した工芸品などが同時展示され、区民等の多くのご来場の方々に喜ばれております。また美術の出版社、評論家もご来館いただき、注目されている展覧会となっております。

今回の「第30回記念展」は、新型コロナウイルスの感染拡大が続く中、開催が危ぶまれておりました。しかしながら、当美術会会員の芸術創造への熱意と葛飾区、葛飾区教育委員会、文化施設指定管理者との熱い協働によって無事に開催されるにいたりました。また、毎回ご支援をいただいている協賛の方々にも、今回もご支援をいただき、厚く御礼を申し上げます。

現今、デジタル技術の発達による情報化時代への進展、また地球温暖化、ロシアによる侵攻、疫病など、様々な世界的規模の危機から如何に守り、持続可能な世界を構築していく試みが地球上の各地で行われているおります。

時代が大きく変遷する中、文化・芸術活動は昔から大きな役割を果たしてまいりました。時代を反映し、また人々の心を照らすものとしてあり続け、大切に残されてきました。今回の「第30回記念展」も展示された一つ一つの美術作品が皆様の心に届くように願っております。

葛飾区美術会 会長 宮澤 賢一

第30回記念葛飾の美術家展の開催を祝して

第30回「葛飾の美術家展」の開催、誠におめでとうございます。

宮澤会長をはじめ、葛飾区美術会の皆様方や関係者の皆様のご熱意とご努力により、本年もこうして開催されますことを心よりお慶び申し上げます。

一昨年から続く新型コロナウイルス感染症拡大は、私たちの日常生活を大きく変えました。芸術活動においても、活動の場の確保など、大変厳しい状況であるとお察しいたします。

こうした中、昨年12月には、葛飾区立中央図書館のラウンジにおいても葛飾区美術会会員の作品が展示されるなど、区民が身近な地域で芸術に触れる機会を増やしていただき、心から感謝申し上げます。

長引く自粛生活や緊張が続く日常で、芸術作品に触れる喜びは、日々の生活に潤いを与え、こころ豊かな暮らしに欠かせないものだ、あらためて実感しております。

私たち区議会といたしましても、これからも区や教育委員会と連携し、葛飾区の文化芸術活動の活性化のため、精一杯努めてまいります。

皆様方におかれましても、今後とも葛飾区の文化向上のため、ご尽力を賜りますようお願い申し上げます。結びに、葛飾区美術会の益々のご発展を心からお祈り申し上げます。

葛飾区議会議長 峯岸 良至

第30回記念葛飾の美術家展の開催を祝して

「葛飾の美術家展」は、かつしかシンフォニーヒルズが開館した平成4年5月に、オープニングイベントとして開催されて以来、葛飾ゆかりの美術家による素晴らしい作品を身近に楽しめる展覧会として、毎年多くの方々にご覧いただいて、今回は第30回の節目を迎えました。第10回は、バブル経済崩壊による不況の時、第20回は東日本大震災発生後の苦難の時、そして今回は、新型コロナウイルスの感染拡大により、文化芸術活動が、「不要不急」といわれて制限されるなど辛い時期がありました。さらに、ウクライナの戦禍が悲惨を極めていきます。いずれも、大変な社会状況の中での開催となっていますが、そのようなときこそ、人々の心に潤いや慰め、生きる勇気を与えてくれる「文化芸術の力」を実感するのではないのでしょうか。

今年は、ウィーン市フロリズドルフ区との友好都市提携35周年を迎えます。本展覧会には、平成30年に本区に寄贈されたフロリズドルフ区在住の画家の作品が特別展示されますので、ご来場の皆様は、葛飾区ゆかりの美術家の作品とともに、本作品の魅力を存分に楽しんでいただければと存じます。

本展覧会を開催される美術会の皆様には、本区とフロリズドルフ区との交流を文化芸術の面から盛り上げていただいております。また、「まちかどギャラリー」として、区役所やかつしかシンフォニーヒルズ、葛飾にいじゅくみらい公園、中央図書館、そして、イムス東京葛飾総合病院に、絵画を常設展示していただき、それぞれの施設を訪れた方々が芸術を楽しむ機会を設けていただいております。こうした誰もが身近な地域で文化芸術に親しむことのできる「文化芸術創造のまちづくり」を、今後も美術会の皆様と協働で進めてまいりますので、日常の様々な場面でも葛飾区の文化芸術に触れていただければ幸いです。

結びに、コロナ禍にもかかわらず、本展覧会の開催にご尽力くださいました美術会を始め、関係者の皆様に感謝申し上げますとともに、美術会のさらなるご発展を心から祈念いたします。

葛飾区長 青木 克徳

第30回記念「葛飾の美術家展」の開催を祝して

葛飾区美術会が、第30回記念「葛飾の美術家展」を盛大に開催されますことを心からお慶び申し上げます。「葛飾の美術家展」が、葛飾ゆかりの作家の皆様の素晴らしい作品を鑑賞することのできる貴重な機会として、毎年の開催を重ねられ、第30回を迎えられることは、葛飾区美術会の皆様方の熱意とご努力の賜物であり、心から敬意を表するものでございます。

長期化しておりますコロナ禍にあって、日常生活にも様々な制約があるなか、人々の心に潤いや安らぎを与えてくれる音楽や美術など、芸術に触れる機会の重要性が再認識されております。

身近なところで、数多くの素晴らしい作品に触れることのできる「葛飾の美術家展」の開催により、区民の皆様をはじめとする多くの人々が、感性を刺激され、日常生活にはない感動を得て、力づけられ、励まされ、何より楽しいひと時を過ごすことができることと思います。感染対策を取りながらの開催で、大変ご苦労も多いものと存じますが、美術文化発展のため、ご尽力をいただきますことに、感謝申し上げます。

結びに、葛飾区美術会が、第30回記念の美術展を契機として、ますます発展され、今後も末永く回を重ねられますことを、心から祈念申し上げ、お祝いのご挨拶とさせていただきます。

葛飾区教育委員会教育長 小花 高子

会活動30年間を顧みて

30年間は長いようで短くでもあった。1991年11月に創立総会を開き、翌年シンフォニーヒルズが落成すると共に、オープニング記念として第1回展を催した。当初ギャラリーは手狭な感じだったが、近年隣室の特別会議室と合体し二室あるギャラリーとなった。

1回展から順調に毎年開催し、コロナ騒ぎで29回展は延期されたが、本年めでたく30回記念展を開くに至った。その間種々行事があった。

○1992年(平成4年)10月から小品展が始まり、2007年の15回展まで続けた。

○2001年には金町地区センターで葛美協合同展が始まり、8回展(シンフォニーヒルズ)まで力作を並べた。

○また親睦会や旅行会等が実施された。

・屋形船遊覧('93)・バスツアー・銚子・佐倉美術館・岬めぐり('95)・笠間日動美術館・竜神大吊橋等見学('99)

・箱根彫刻の森美術館等めぐり('00)・水元公園写生会ワークショップ('01)

・京成電鉄「動く美術館」全作品ポスター・車両に展示('04)

○会長の交代もあった。

初代 土井 豊・次代 丹羽良勝・小野寺正光・西山志郎・布目 勲・宮澤賢一

以上順次行事等を並べたが、わが会は他の区の美術会に比べると優秀な作家が多い。しかし惜しくも他界された方もあり、その方達の分まで頑張らなければならないと思っている。

各位が誇り高き作品を胸張って出品し、会の本質を高めていく事を期待する。

葛飾区美術会 顧問 土井 豊



作家紹介

The Profile of the Artist belonging to
Katsushika-ku bijutsukai.

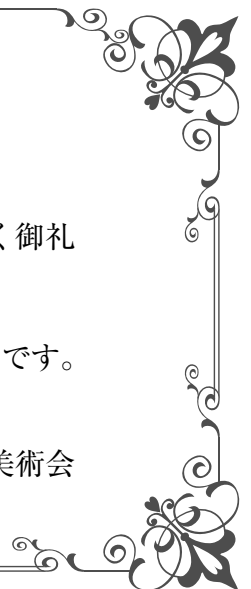
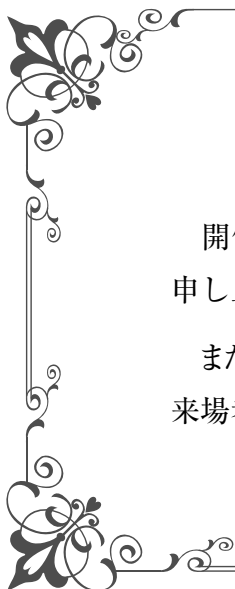


第30回記念 葛飾の美術家展

開催にあたり、各方面の方々に多大なご支援を頂きました。厚く御礼申し上げますと共に今後ともよろしくお願い申し上げます。

また、この図録は葛飾区及び掲載企業のご協力により作成されたものです。来場者の方々に無料で提供させていただいております。

葛飾区美術会





盆に舞う
〈油彩〉 P50

あお き べん ぶ
青 木 勉 武

1949年 東京都生まれ
〒125-0031 葛飾区西水元4-16-14
日本美術家連盟 会員



神殿の陽光
〈水彩〉 79cm × 60cm

あつ た りゅう いち
熱 田 隆 一

1940年 東京都生まれ
〒124-0023 葛飾区東新小岩8-38-9
無所属



イタリアの街
〈油彩〉 F10 号

いし い ま き え
石 井 満 喜 江

東京都生まれ
〒125-0053 葛飾区鎌倉3-11-13
無所属



路傍の葦
〈油彩〉 F30

いし かわ ち はる
石 川 千 春

1948年 東京都生まれ
〒125-0052 葛飾区柴又1-9-10



睡蓮の池 (浜名湖)

〈油彩〉 F50

いわ ほり さち こ
岩 堀 幸 子

1945年 千葉県生まれ
〒124-0024 葛飾区新小岩2-1-23-406
日本表象美術協会 理事

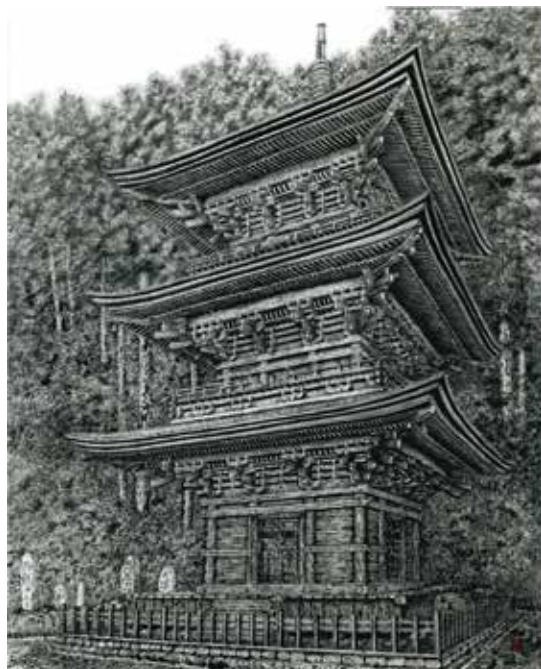


チェンバロの調べ

〈油彩〉 F80

うめ ざわ とし ゆき
梅 沢 俊 幸

1942年 東京都生まれ
〒125-0051 葛飾区新宿2-12-5
無所属



静寧

〈水墨画〉 F100

え づれ たか あつ
江 連 孝 厚

1940年 東京都生まれ
〒124-0021 葛飾区細田3-11-19
翠松会 (水墨画・墨彩画) 主宰
蒼樹会 会員

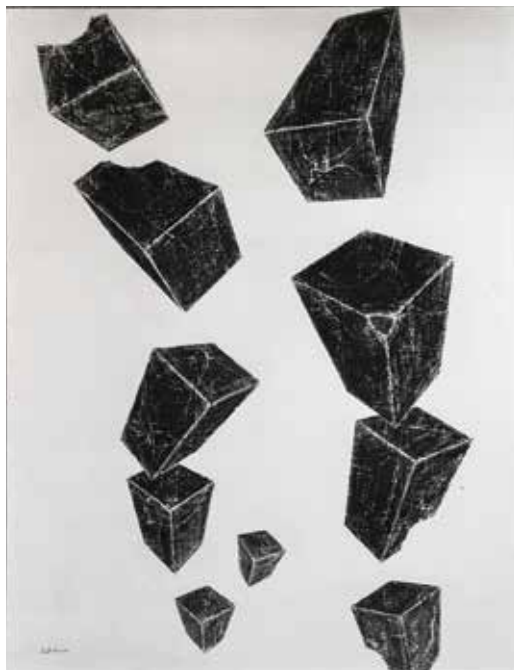


湿気

〈油彩〉 F30

おお くら
大 倉 な な

1992年 東京都生まれ
〒125-0061 葛飾区亀有3-10-13-402
無所属



再生
〈紙に墨〉 F80

お の だ のぶ こ
小野田信子

東京都生まれ
三軌会



矢切の渡し初夏
〈油彩〉 F100

お の でら まさ みつ
小野寺正光

1933年 岩手県生まれ
〒125-0053 葛飾区鎌倉4-19-7
創元会 正会員



彼方へと送る
〈剪画〉 F20 × 2

お の でら ま や の
小野寺マヤノ

東京都生まれ
〒125-0033 葛飾区東水元2-12-16
青枢会 運営委員／剪画アート&スペース主宰



守護神
〈版画〉 F50

お ばた よし こ
小幡能子

東京都生まれ
葛飾区東金町
蒼樹会 常任委員／ル・サロン会員（フランス芸術家協会）



バッハへのオマージュ
〈アクリル〉 72.7cm × 100cm

かい ば きみ かず
会 場 公 一

1947年 東京都生まれ
〒124-0006 葛飾区堀切3-25-5
青枢会 会員／A.M.S.C スペイン本部 芸術家会員



我々は海から来て、我々は何者でも良く、我々は多様性を認め合う未来へ行く
〈油彩〉 M120

か とう み ほ
加 藤 美 穂

1994年 静岡県生まれ
〒124-0011 葛飾区四ツ木5-5-10-506
東京都 美術教員



冬越え
〈水墨画〉 140cm × 280cm

かん どり しょう こ
神 取 承 子

1953年 東京都生まれ
〒125-0062 葛飾区青戸3-9-1-712
日本美術家連盟／よみうり文化センター講師（たのしい水墨画）
墨承会 主宰



棲（すみか）
〈油彩〉 F80

こ だい てる
小 鯛 照

1938年 奈良県生まれ
〒125-0035 葛飾区南水元3-6-1-348
二科会



蓮（希望）
〈水墨画〉 F30

こ ちゅ の
高 春 玉

1957年 東京都生まれ
〒124-0004 葛飾区東堀切3-29-4



平穏な日に
〈油彩〉 F10

こ まつ けい こ
小 松 恵 子

1945年 東京都生まれ
〒125-0053 葛飾区鎌倉4-39-1
新洋画会 理事



少女とオウム
〈水彩〉 60cm × 68cm

さい とう まもる
斉 藤 守

1951年 東京都生まれ
〒125-0041 葛飾区東金町7-11-11



YOSEMITE（ヨセミテ国立公園）
〈日本画〉 P25

しい な たもつ
椎 名 保

1958年 千葉県生まれ
〒124-0006 葛飾区堀切7-11-3
日本美術院 院友



空へ
〈油彩〉 F25

せの お ひろ ゆき
妹 尾 宏 行

1954年 岡山県生まれ
〒270-2267 千葉県松戸市牧の原2-318
無所属



幻奏の舞
〈日本画〉 F60

たか の か いち
高 野 加 一

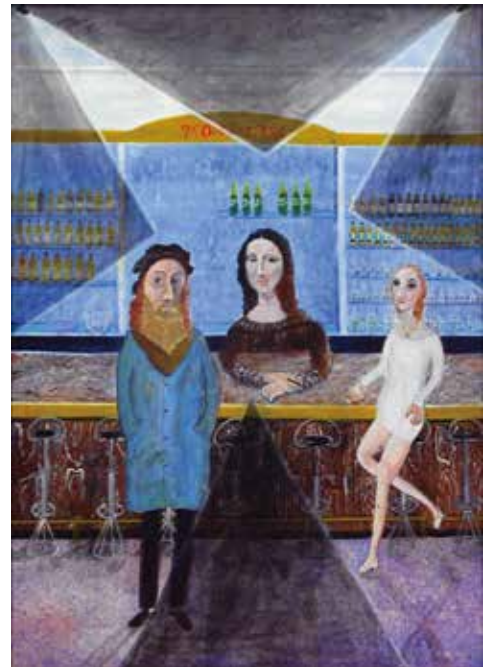
1921年 新潟県生まれ
〒124-0012 葛飾区立石2-21-2
全国水墨美術協会



ふたりとぐるり
〈日本画〉 182.6cm × 91.3cm

たか の ゆ み
高 野 由 美

1986年 東京都生まれ



再会 500年 (モナリザ)
〈油彩〉 P50

たか ふじ しん なり
高 藤 眞 成

1950年 東京都生まれ
〒124-0012 葛飾区立石7-15-14



満善車王像
〈油彩〉 M20

た がみ まさ やす
田 上 雅 康

1940年 奈良県生まれ
〒124-0012 葛飾区立石3-30-9
一般社団法人東光会 参与審査員／一般社団法人日展会友



White Cube
〈アクリル〉 108cm × 141cm

つち や まさ お
土 屋 政 夫

1948年 東京都生まれ
〒121-0055 足立区加平3-12-12-601
新日本美術協会 委員



みちゆき
〈油彩〉 F100

ど い ゆたか
土 井 豊

1930年 東京都生まれ
〒125-0052 葛飾区柴又6-24-15
無所属



水面
〈日本画〉 F20

とみ やま たえ こ
富 山 妙 子

1939年 岩手県生まれ
〒124-0006 葛飾区堀切1-20-4
東京岩手美術会 会員



生命の連続性
〈アクリル〉 M30

に わ よし かつ
丹 羽 良 勝

1942年 東京都生まれ
〒271-0093 松戸市小山97-12
青枢会 相談役／松戸美術会 理事



一人じゃ笑えない
〈日本画〉 91cm × 145cm

ぬの め いさお
布 目 勲

1947年 富山県生まれ
〒124-0025 葛飾区西新小岩1-1-2-420
日本美術会



洗濯ばさみ
〈油彩〉 92cm × 118cm

はま だ えり こ
濱 田 恵理子

1988年 宮城県生まれ



初夏の集い
〈剪画〉 200cm × 385cm

ひ の はる み
日 野 晴 美

東京都生まれ
葛飾区
青枢会



吾がいし

〈日本画〉 177cm × 210cm

ふく だ せん けい
福田 千恵

1946年 東京都生まれ

〒124-0013 葛飾区東立石2-5-3

日本芸術院 会員/公益法人日展 理事



We Live 2022 (私たちは生きている 2022)

〈アクリル〉 F50

まつ だ もと こ
松田 素子

京都市生まれ



石橋 (しゃっしょう)

〈油彩〉 F100

みや ざわ けん いち
宮澤 賢一

1945年 東京都生まれ

〒124-0023 葛飾区東新小岩1-9-8

一般社団法人 日本画府 (日府展) 参事/日本美術家連盟 会員



公園の門

〈油彩〉 F100

やま もと ふさ え
山本 房江

1934年 千葉県生まれ

〒124-0023 葛飾区東新小岩1-10-9

都展運営会



自画像
〈アクリル〉 F8

よし おか けん いち
吉 岡 賢 一

1948年 山口県生まれ
〒125-0061 葛飾区亀有5-27-9
無所属



広目天立像
〈佛画〉 100cm × 53cm

わ だ かつ み
和 田 克 巳

1940年 東京都生まれ
〒125-0042 葛飾区金町3-37-9
無所属



青の路
〈工芸〉巾 8.2cm × 奥行 6cm × 高さ 2.6cm
ジュエリー

さとうようこ
佐藤洋子

1948年 東京都生まれ
〒124-0005 葛飾区宝町2-16-18
一般社団法人 現代工芸美術家協会 本会員
公益社団法人 日本ジュエリーデザイナー協会 会員



打出し 銅花器
〈工芸〉24cm × 18cm
鍛金

すがぬまたかお
菅沼隆雄

東京都生まれ
〒124-0006 葛飾区堀切5-50-7
群炎美術協会 会員



道標
〈工芸〉巾 17cm × 奥行 14cm × 高さ 32cm
鍛造

にしやましろう
西山志郎

1948年 東京都生まれ
〒125-0054 葛飾区高砂8-7-11
現代工芸美術家協会 評議員



The Remains of Time
〈工芸〉巾 54cm × 奥行 35cm × 高さ 54cm
手びねり

むらこしいくお
村越郁夫

1979年 東京都生まれ
〒125-0062 葛飾区青戸7-15-9
日本現代工芸美術家協会 本会員/日展 会友



短刀
〈刀剣〉

よし かわ みつ お
吉 川 三 男

1948年 新潟県生まれ
〒125-0054 葛飾区高砂5-42-3
全日本刀匠会／日本刀文化振興協会 評議委員



脇差
〈刀剣〉

よし はら よし ひと
吉 原 義 人

1943年 東京都生まれ
〒125-0054 葛飾区高砂8-17-11
公益財団法人 日本美術刀剣保存会／全日本刀匠会
東京都指定無形文化財保持者

葛飾区美術会の会員は第一線でそれぞれ活躍しておりますが、次の方々のご都合が悪く今回の展覧会に出品できませんでした。ご了承ください。

さい とう ただ お
齋 藤 忠 雄
なか むら みず こ
中 村 瑞 子

遺 作



第 63 回光陽展
東京都知事賞 受賞作品
「ティーブレイク」
〈油彩〉 F100

きた がわ えつ こ
北 川 悦 子

令和4年8月 逝去 享年80歳

出 生 1942年 東京都生まれ
光陽会 委員

「公共施設での常設展示」

葛飾区の公共施設で葛飾区美術会会員の美術作品を展示しています。機会がありましたらご覧ください。

・かつしかシンフォニーヒルズ本館 1F ロビー

〒124 - 0012 葛飾区立石 6 丁目 33 - 1



作者：岩堀幸子

作品題名：ブルージュの風

大 き さ：F100 号

種 別：油彩

・かつしかシンフォニーヒルズ別館 2F

〒124 - 0012 葛飾区立石 6 丁目 33 - 1



作者：小幡能子

作品題名：花の中に

大 き さ：22cm × 30cm

種 別：油彩

・葛飾区役所、区長室前（新館 5F）

〒124 - 8555 葛飾区立石 5 丁目 13 - 1



作者：妹尾宏行

作品題名：17 歳の輝き

大 き さ：F30 号

種 別：油彩

・新宿みらい公園（公園管理棟）

〒125 - 0051 葛飾区新宿 6 丁目 3 - 20



作者：熱田隆一

作品題名：酒と薔薇の日々

（追想カラバジオ）

大 き さ：130cm × 162cm

種 別：油彩

・イムス東京葛飾総合病院 2F

〒124 - 0025 葛飾区西新小岩 4 丁目 18 C 1



作者：富山妙子

作品題名：夜明け

大 き さ：F20 号

種 別：日本画

・葛飾区中央図書館

〒124 - 0025 葛飾区金町 6 丁目 2 - 1



作者：梅澤俊幸

作品題名：楚々とした

大 き さ：F12 号

種 別：油彩

葛飾区美術会の歩み

年 号	活 動 内 容	人 事	社会のできごと
1986 年 (昭和 61 年)	9 月 第 1 回 わたしの葛飾美術展～(1991 年第 5 回) 主催 葛飾文化の会(大東京火災・立石・他)	出品者 58 名	4 月 男女雇用機会均等法施行 11 月 三原山大噴火
1991 年 (平成 3 年)	葛飾区美術会結成 11 月 葛飾区美術会創立総会(大東京火災・立石)	正会員 56 名 賛助会員 10 名 代 表 土井 豊 事務局長 保科 誠	1 月 中東湾岸戦争勃発 イラク敗戦 6 月 雲仙普賢岳噴火 12 月 ソビエト連邦解体
1992 年	1 月 美術会だより(会報)第 1 号発行 5 月 かつしかシンフォニーヒルズ落成記念 第 1 回 葛飾の美術家展(葛飾区美術会展) 葛飾区文化振興団体と共催(以後共催) 会場 シンフォニーヒルズ・ギャラリー 10 月 第 1 回 チャリティー小品展	8 月 会員(彫刻) 花田 一男 逝去	1 月 ブッシュ米大統領来日 7 月 山形新幹線開通 9 月 毛利 衛搭乗のスペースシャトル 打ち上げ
1993 年 (平成 5 年)	1 月 第 2 回 定期総会・新年会(毎年実施) 3 月 美術会のシンボマーク決定(図案 土井 豊) 5 月 第 2 回 葛飾の美術家展 美術館建設推進委員会始動 10 月 第 2 回 葛飾区美術会小品展	名誉会長 出口 晴三 区長	6 月 皇太子・小和田雅子さんと「結婚の義」 7 月 北海道南西沖地震・奥尻島壊滅 10 月 エリツイン・ロシア大統領来任
1994 年	5 月 第 3 回 葛飾の美術家展 7 月 屋形船遊覧による親睦会(浦安) 10 月 第 3 回 葛飾区美術会小品展	会 長 土井 豊 名誉会長 青木 勇 区長	4 月 小選挙区制法成立 7 月 北朝鮮 金日成主席 死亡 9 月 全国的に猛暑「干ばつ水不足深刻化」
1995 年	5 月 第 4 回 葛飾の美術家展 7 月 美術館・岬めぐり親睦バス旅行(佐倉・犬吠埼) 10 月 第 4 回 葛飾区美術会小品展	7 月 会員(油彩) 伊勢 偉智郎 逝去	1 月 阪神・淡路大震災 3 月 オウム真理教信徒サリン事件 12 月 高速増殖炉「もんじゅ」火災事件
1996 年	5 月 第 5 回 葛飾の美術家展 7 月 美術館・史跡めぐり親睦バス旅行(足利・桐生) 11 月 第 5 回 葛飾区美術会小品展	9 月 事務局長 上村 祥雄	2 月 薬害エイズ問題で厚生大臣謝罪 12 月 ペルー・リマ日本大使館公邸 武装テロ事件
1997 年	2 月 「葛飾の美術文化の発展について語るつどい」 (9 月第 2 回・11 月第 3 回開催) 5 月 第 6 回 葛飾の美術家展 10 月 第 6 回 葛飾区美術会小品展	7 月 会員(油彩) 解良 常夫 逝去 10 月 会員(油彩) 中村 照子 逝去 12 月 会員(日本画) 河野 泰山 逝去	1 月 ロシアタンカー沈没、重油流出 島根県沖汚染 4 月 消費税 5% に上がる 8 月 ダイアナ元英国皇太子妃 交通事故死
1998 年 (平成 10 年)	5 月 第 7 回 葛飾の美術家展 「葛飾美術文化協議会」設立総会(会長 千田 豊) 11 月 北京市豊台区作家との国際交流会(シンフォニーヒルズ) 12 月 第 7 回 葛飾区美術会小品展	会 長 丹羽 良勝 5 月 会員(水彩) 大出 丈夫 逝去	2 月 長野冬季五輪日本好成績 韓国で金大中大統領就任式 10 月 サッカー W 杯フランス大会に日本代表 初出場
1999 年	4 月 葛飾美術文化協議会 定期総会(毎年実施) 5 月 第 8 回 葛飾の美術家展 7 月 親睦バス旅行(笠間・龍神大吊橋) 10 月 第 8 回 葛飾区美術会小品展		1 月 欧州連合(EU)で単一通過「ユーロ」 導入 5 月 東海村で国内初の臨界事故
2000 年	5 月 第 9 回 葛飾の美術家展 10 月 親睦バス旅行(箱根・彫刻の森) 第 9 回 葛飾区美術会小品展		6 月 三宅島噴火(全島民避難長期化) 9 月 南北朝鮮首脳会談 マラソンの高橋尚子女子陸上界初 オリンピック金メダル
2001 年	5 月 第 10 回記念 葛飾の美術家展・講演会・祝賀会 10 月 第 10 回 葛飾区美術会小品展 水元・柴又写生会・成果展(2005 年まで実施) 11 月 葛協第 1 回合同展(以後毎年実施)		1 月 インド西部大地震死者 1 万 9 千名 2 月 宇和島水産高校漁業実習船米原潜に 衝突され沈没行方不明 9 月 米国同時多発テロ発生
2002 年	5 月 第 11 回 葛飾の美術家展 10 月 第 11 回 葛飾区美術会小品展	12 月 会員(水彩) 今井 英光 逝去	5 月 サッカー W 杯日韓共同大会開幕 10 月 北朝鮮拉致被害者帰国 12 月 ノーベル賞 W 受賞 小柴昌俊・田中耕一

年 号	活 動 内 容	人 事	社会のできごと
2003 年 (平成 15 年)	5 月 第 12 回 葛飾の美術家展 10 月 第 12 回 葛飾区美術会小品展		3 月 米英軍イラク侵攻開始 6 月 有事関連三法案成立
2004 年	5 月 第 13 回 葛飾の美術家展 (京成電鉄・車内吊りアートポスター) 6 月～10 月 かつしか絵画教室 (2005 年も実施) 11 月 第 13 回 葛飾区美術会小品展		2 月 陸上自衛隊イラクへ出発 8 月 アテネ五輪日本大活躍 8 月～10 月 台風各地で大被害 10 月 新潟・中越大地震発生
2005 年	5 月 第 14 回 葛飾の美術家展 10 月 第 14 回 葛飾区美術会小品展	10 月 会員 (彫刻) 庄司 秀太 逝去	2 月 EU・欧州憲法条約批准開始 9 月 6ヶ国協議北京で開催
2006 年	5 月 第 15 回記念 葛飾の美術家展・祝賀会 10 月 第 15 回 葛飾区美術会小品展		3 月 野球世界選手権・日本優勝 12 月 フェセイン元イラク大統領死刑執行
2007 年	5 月 第 16 回 葛飾の美術家展 10 月 第 16 回 葛飾区美術会小品展	4 月 会員 (油彩) 荒木 忠三郎 逝去	1 月 防衛庁が防衛省に変わる 5 月 9条改正手続法成立
2008 年 (平成 20 年)	5 月 第 17 回 葛飾の美術家展	会 長 小野寺 正光	8 月 北京オリンピック 10 月 ノーベル賞 日本人4人受賞
2009 年	7 月 第 18 回 葛飾の美術家展	事務局長 石橋 美代子 6 月 会員 (油彩) 佐藤 震也 逝去	8 月 裁判員制度で裁判・初判決 総選挙・自民・公明大敗、民主党第一党
2010 年	7 月 第 19 回 葛飾の美術家展 (ギャラリー改修記念物故著名作家8名特別出品)	名誉会長 青木 克徳 区長	6 月 サッカー W 杯・日本決勝 T 進出 10 月 チリ鉱山落盤事故・33 人全員救出
2011 年	5 月 第 20 回記念 葛飾の美術家展・祝賀会	会 長 西山 志郎	3 月 東日本大震災・福島原発事故
2012 年	5 月 第 21 回 葛飾の美術家展		
2013 年 (平成 25 年)	5 月 第 22 回 葛飾の美術家展		
2014 年	5 月 第 23 回 葛飾の美術家展		
2015 年	5 月 第 24 回 葛飾の美術家展		
2016 年	5 月 第 25 回記念 葛飾の美術家展 (墨、扇面、人物、絵手紙実技会、講演会) 5 月 講演会「日本刀の世界」吉原義人 (シンフォニーヒルズアイリスホール)	2 月 会員 (油彩) 坂井 良太郎 逝去 会員 (油彩) 山下 善夫 逝去 5 月 会員 (油彩) 小林 恵久夫 逝去 12 月 会員 (油彩) 坂井 康祐 逝去	
2017 年	5 月 第 26 回 葛飾の美術家展	事務局長 丹羽 良勝 10 月 会員 (染色) 小宮山 康孝 逝去	10 月 ノーベル文学賞 カズオ・イシグロ
2018 年	5 月 第 27 回 葛飾の美術家展	5 月 会員 (刀剣) 吉原 義一 逝去 会員 (日本画) 保科 誠 逝去 会員 (油彩) 神保 静枝 逝去	8 月 アジア大会競泳女子 池江離花子 6 個のメダル最優秀選手 10 月 ノーベル医学生理学賞 本庄 佑
2019 年 (令和元年)	5 月 第 28 回 葛飾の美術家展 10 月 講演会「葛飾の美術史」佐藤光洋 (別館レインボーホール)		4 月 新天皇即位 新元号「令和」 平成天皇退位 10 月 ノーベル化学賞 吉野 彰
2020 年	4 月 観光絵葉書セット「葛飾めぐり」完成 5 月 第 29 回 葛飾の美術家展 コロナ禍のため延期 8 月 観光絵葉書「葛飾めぐり」原画展 (水元レストラン中村) 10 月 観光絵葉書原画と情景展 (シンフォニーギャラリーⅡ)	9 月 会員 (水墨画) 千葉 道男 逝去	1 月 国内初の新型コロナウイルス感染確認 7 月 藤井聡太史上最年少「棋聖」8 段に
2021 年	2 月 第 29 回 葛飾の美術家展 (シンフォニーギャラリーⅠ・Ⅱ) 11 月 特別企画小品展 (シンフォニーギャラリーⅠ)	8 月 会員 (油彩) 北川 悦子 逝去	6 月 上野動物園双子パンダ誕生 7 月 東京五輪最多58メダル獲得
2022 年	5 月 第 30 回記念 葛飾の美術家展 (シンフォニーギャラリーⅠ・Ⅱ)	会 長 宮澤 賢一	



本店 ☎3603-0171(代)
 堀切支店 ☎3697-2185(代)
 青戸支店 ☎3697-7111(代)
 柴又支店 ☎3607-3111(代)
 水元支店 ☎3608-1151(代)
 飯塚支店 ☎3600-1171(代)
 細田支店 ☎3650-8811(代)
 亀有駅北口支店 ☎5682-9321(代)



夢づくり、街づくり。

亀有信用金庫

<http://www.shinkin.co.jp/kameari/>

MS&AD

あいおいニッセイ同和損保

あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 東京東支店葛飾支社
 〒124-0012 東京都葛飾区立石5-10-10 TEL 03-3691-9231

展覧会業務・作品取扱梱包

株式会社

川端 商会



本社・作業所

〒124-0006 東京都葛飾区堀切2-16-2 TEL 03 (3691) 3200 FAX 03 (3691) 8171

こまんどぜっとが大切にしていること…それは真っ直ぐな愛

忠実な再現性。そして環境にも優しく。

デザイン制作会社として誕生したこまんどぜっと。

この小さな会社がいちばん大切に、決して忘れまいとすること——

それは「愛」です。

Command+Z
www.command-z.jp

Design creation / Photography / School album production

『葛飾の美術家展』の展示図録は、
高精細印刷技法で制作されています。

業務内容

＊企画・デザイン

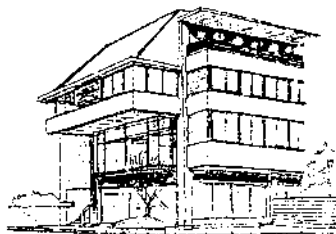
＊印刷物の制作・印刷

＊商品撮影・イベント撮影

＊記念アルバム制作

〒124-0022 東京都葛飾区奥戸 7-20-26

TEL03-5654-6083 ＊ FAX03-5654-6073



1F 個展・グループ小品展・発表展示会に…

画廊 ギャラリー3

ライブ コンサートもできます

★壁面20m 床面積100㎡ 天井高2.45m
★壁面その他 展示用パネル(1.80m×0.90m)
両面使用可、5基ありレイアウト自由
※詳しい案内書送呈、下記へ、

〒125-0053 東京都葛飾区鎌倉4-39-1 画廊 ギャラリー3
(京成小岩駅北口下車5分・千代田通り商店街中央)
TEL・FAX(03) 3657-6161

2F 随時入会

絵画教室

主宰：小松 恵子

デッサン・油彩・水彩
パステル・他

…男女年齢不問—
お問合せは左記へ。

RS 有限会社 電広社

各種看板制作・施工・修理

アクリル・金属・電飾看板/ネオン/腐蝕銘板/案内板/掲示板/会場看板/たれ幕/のぼり旗/カッティン
グシート/シルクスクリーン印刷/テントサイン/大型インクジェット出力 etc.

本社 〒125-0053

葛飾区鎌倉 3-49-9

TEL 03-3659-4221 FAX 03-3659-4223

工場 葛飾区鎌倉 4-20-7

Email:honsya@denkosya.co.jp

あなたの街に密着した情報をお届け!!

もっと、あなたに響くこと。



地デジ11chで放送中

※J:COMが導入されている建物では無料でご覧いただけます
※2015年3月末現在(一部除く)
※ご住所や建物によってはご利用いただけない場合があります

J:COM



0120-914-000

受付時間/AM 9:00～PM 6:00 年中無休

※発信者番号を非通知に設定されている場合は、0120の前に「186」をつけてお電話ください

剪画アート&スペース

剪画アート&スペースは剪画(切り絵)専門のギャラリーです

5/11(水)~5/28(土) 「大地と海と暮らす」展
6/8(水)~6/25(土) 「剪書」展

水・木・金・土 開廊 午後 12:00~6:00 (日・月・火曜休廊)

剪画教室 木・土 AM10:00~12:00 お気軽にお問い合わせ下さい



葛飾区東水元 2-12-16 • Tel: 03-5648-7075
<http://www.sengaart.com> • info@sengaart.com

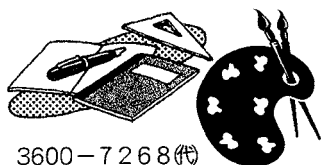
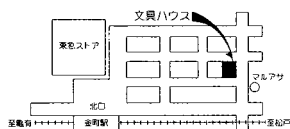
良い品を安くがモットーです。
是非一度ご来店してみてください。

洋画・日本画・デザイン・美術教材販売・画廊
額縁製造直売、各種展覧会貸出し、公募展、
グループ展、個展、搬出入引受

江東美術 TEL 3633-1701

定休日→火曜日 営業AM10:00~PM6:30
〒130-0012 墨田区江東橋4-29-14
＜錦糸町駅至近＞

文具ハウス ジャンボ



葛飾区東金町1-40-6 ☎ 3600-7268(代)
FAX 3600-7280

美術出版30年の実績で 芸術家のみなさまをサポートいたします。

アートジャーナル社では芸術家のみなさまの充実した作家活動
の実現に向け様々なサービスの展開をしています。

■美術書籍の出版 ■国内展、海外展など各種展覧会の企画・開
催運営 ■画集・ポストカードなどの制作 ■インターネットでの作家・
作品紹介 ■ホームページの制作・管理 ※その他どんなことでも
お気軽にご相談ください。

芸術家と共に歩み続けて 30 年

株式会社 アートジャーナル社

TEL 03-5467-6892 FAX 03-5467-6894
〒107-0062 港区南青山 5-4-35 <http://www.artj.jp>

絵画・書・写真等の展覧会に・・・

ギャラリー 日本橋 梅むら

〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1-13-1 梅むらビル地下1階

TEL: 03-3241-5379 FAX: 03-6265-1843

期間: 原則として、月曜日~日曜日(7日間を1単位とします)

料金: 1単位 140,000円

交通: 銀座線・半蔵門線「三越前駅」A6・A4・A1 出口より徒歩1分

※コレド室町3 1階仲通り側出口を出てすぐ

＜ギャラリーご見学・ご相談を随時受け付けております。事前にご一報ください＞

かつしかFM 78.9

普段は楽しいラジオ・役立つ情報 そして素敵な音楽
1997年、災害時に正しい情報を伝える目的で設立されました
地域のために何ができるか…私たちは考えています

PC&スマートフォンでも聴こえます <https://kfm789.co.jp/>

リクエスト・メッセージ受付中 メール 789@kfm789.co.jp FAX 03-5670-5332

2022年度 ワークショップ参加者募集

■「裸婦を描く」

(会場：かつしかシンフォニーヒルズ別館4F「アトリエ」) 講師：丹羽 良勝 ほか

- | | | | | | |
|---|----------|-------------|---------|-------|-----------|
| ① | 5月15日(日) | 13:00～16:00 | 裸婦クロッキー | 定員15名 | 参加費2,000円 |
| ② | 5月17日(火) | 13:00～16:00 | 裸婦クロッキー | 定員15名 | 参加費2,000円 |
| ③ | 5月19日(木) | 13:00～16:00 | 裸婦クロッキー | 定員15名 | 参加費2,000円 |

今回はクロッキーを描く勉強をします。10分でポーズを変え、12回行います。用意する紙はクロッキー用紙もしくはコピー紙、ざら紙など自由。鉛筆、ボールペン、マジックペン等画材も自由に使ってください。10分でポーズを次々と変えていくため、動きのある描写を学ぶことができます。固定で長時間描くのはまた違った楽しさがありますので、ぜひご参加ください。

○申込：(丹羽)Tel:090-3132-9156 Fax:047-365-0176 〒271-0093 松戸市小山 97-12
(お申込の際は、下記申込みにご記入の上、FAXか郵送にてお申込みください。)



■「裸婦を描く(クロッキー)」参加申込書

ふりがな				年齢	
お名前				経験年数	
ご住所	〒			所属	
お電話番号		FAX 番号		携帯番号	
参加ご希望日 (○を入れて下さい)	① 5月15日(日) 裸婦クロッキー 参加費 2,000 円				
	② 5月17日(火) 裸婦クロッキー 参加費 2,000 円				
	③ 5月19日(木) 裸婦クロッキー 参加費 2,000 円				
お支払方法	当日支払い			合計金額	円
通信欄					

■「きれいな七宝を作ります」

(会場：かつしかシンフォニーヒルズ別館4F「ライラック」) 講師：菅沼 隆雄

- ・ 5月21日(土) 13:30～15:00 七宝焼 定員20名 参加費500円

七宝焼とは、七宝(金・銀・るり・水晶・しゃこ・さんご・めのう)をちりばまたように美しい焼き物という意味です。銅板にガラスの粉を乗せて800～900度で焼いてガラスを溶かします。丁寧に指導しますので、小学生も保護者同伴で参加可能です。

○申込：(布目)Tel:080-2335-6866 web-master@katsubi.org
(お申込の際は住所、氏名、電話番号、参加人数を、電話かメールにてお知らせください。)

※定員になり次第、締め切ります。

※申込書にご記入頂いた個人情報は、当該ワークショップの運営に伴うご連絡、及び葛飾区美術会が行う事業のご案内で利用します。

葛飾区美術会役員

名誉会長 青木克徳（葛飾区長）

顧問 土井 豊

会長 宮澤 賢一

副会長 布目 勲

土屋 政夫

会計 神取 承子

村越 郁夫

事務局長 丹羽 良勝

事務局次長 小野寺マヤノ

事務局員 会場 公一

田上 雅康

青木 勉武

日野 晴美

小野田信子

委員 小野寺正光

会計監査 中村 瑞子

小松 恵子

下記の方々は、葛飾区美術会の運営に対し
物心両面に渡りご協力をいただいているの方々
です。

日頃のご協力に感謝し、ご紹介いたします。

葛飾区美術会賛助会員

特別賛助会員

犬飼 克明 小久保吉朗

小泉 寿人 齊藤 信夫

倉谷 恭平

一般賛助会員

岡田 道明 佐藤 光洋

齋藤 善夫 室町 解子

葛飾区美術会 事務局

〒125-0033 葛飾区東水元 2-12-16 小野寺マヤノ方

TEL 03-5648-7075

FAX 03-5648-7074

葛飾区美術会

検索

<http://www.katsubi.org>

